



ボランティアの輪を広げ、さらに充実したボランティア活動を!!  
～地域と学校パートナーシップ事業～

あなたも、学校支援ボランティア（スタッフ）



## 学校支援ボランティアQ&A

**Q1** 学校支援ボランティアに登録するには？

A 地域教育コーディネーターに申し出てください。学校ごとにボランティアの組織化を進めています。

**Q2** ボランティア活動中に怪我をしたら…？

A 新潟市で加入しているボランティア保険やレクリエーション保険で対応します。

**Q3** 住んでいる学校区以外の学校に出かけて、ボランティアをしてもいいですか？

A OKです。地域教育コーディネーターから紹介してもらうと、相手先の学校での受け入れがスムーズになります。

※最初はひとりでも、学校に足を運ぶとボランティアの仲間ができます。仲間ができると、新しい趣味や活動が広がります。大人が楽しめることがたくさん見つかります。学校を借りて、サークル活動が可能になります。(サークルの活動成果を子どもたちに還元したり、ボランティア活動に参加したりすることが条件です。詳細は地域と学校ふれあい推進課に確認してください。)

TEL 025-226-3277 FAX 025-230-0421 mail fureai@city.niigata.lg.jp

地域住民がコーディネーターを務めています。電話連絡をしてから、学校にお出かけください。お話を聞いたり、ボランティアの活動の様子を見たりすることができます。連絡が取れないときは、新潟市教育委員会地域と学校ふれあい推進課へ

地域教育コーディネーターに電話をしてください

学校支援ボランティアに興味をもったら…、  
やってみようかなと思ったら…



# ボランティアの4原則

## 自主性・自発性

個人の自由な意志で行う活動

## 社会性・連帯性

お互いに支えあい、学びあう活動

## 無償性・無給性

見返りを求めない活動

## 先駆性・創造性

必要に応じて工夫し、よりよい社会を創る活動

## 学校支援ボランティアとは？

学校の教育活動について、地域の教育力を生かすため、保護者、地域人材や団体、企業等がボランティアとして学校をサポートする活動

(子どもたちのために何かをしたいという思いと、笑顔があればどなたでも参加できます)

### 1 子どもたちの学習や活動を支援するボランティア

ポイント!

- ・子どものがんばりを認める (誰もがわかるようになりたいと思っています)
- ・できるようになろうという意欲を引き出す (取りかかるきっかけを作ってください)
- ・学習や活動が苦手な子どもにも温かなまなざしで声をかける  
(できないとふてくされたりするのが子どもです。ダメな子なんて決めつけないでください)



### 2 子どもたちの安心・安全のためのボランティア

ポイント!

- ・元気いっぱいのあいさつや「ありがとう」をほめる
- ・やさしい笑顔で話しかける  
元気な子には、「どんないいことがあったのかな？」  
元気がない子には、「いつもの笑顔はどこへいったかな？何かあったかな？」



### 3 子どもたちのために環境づくりをするボランティア

ポイント!

- ・子どもと一緒に汗を流す  
子どもの手では無理なところを助ける (「助けすぎない・待つ・見守る」ことも大切)  
子どもと一緒に、気持ちが安らぐ学校、地域になるようにする



共通したポイント!!

1

秘密厳守

2

時間厳守

3

常識ある言動、  
服装(香水厳禁)

ボランティアの誰もが将来を  
夢見る子どもたちのモデルになります

(ステキな○○さんみたいになりたいな)

ボランティア活動を  
さらに高めるポイント

- コーディネーター任せから、自分たちで連絡したり、準備したりできるように自立しましょう (コーディネーターのパートナーになれるように)
- ボランティアの楽しさや充実感を周りの人に伝えて、仲間を増やしましょう
- 活動の振り返りを、次の活動に生かしましょう (学校側にも思いや改善点を伝えましょう)

コーディネーターも  
聞き手になります